

かみ 神のまなざし

えんちよう こうち たかし
園長 高地 敬

この一年、世界では自然災害や紛争が多く起こり、また、皆さんの中でもさまざま
まなことがあったのではないのでしょうか。

せい かだい にほんせいこうかいせいかしゅう せい か
聖歌第102番(『日本聖公会聖歌集』)はクリスマスの聖歌で、とてもきれいなメロデ
ィーです。いわさきじゅんいちしんぶ さくし きょうかい せい か
岩崎淳一神父さんの作詞で、もともとカトリック教会の聖歌だったよ
うです。

ふか やみ さなか ほし みち まよ ひと かみ 1 深い闇の最中に きらめく星は 道に迷う人への 神のまなざし

みぎ ひだり ゆ うご い ひと おお おも かた い し も
右に左に揺れ動きながら生きている人はとても多いと思います。硬い意志を持
っているように見える人には、そのようにしか生きられないという弱さがあるのか
もしれません。わたし わたし
私たちはみんな揺れ動き、いつも道に迷っている。そんな私
たちを神さまがみまもってくださっています。

かぜ さばく さ で はな なみだ ひと かみ 2 風にすさぶ砂漠に 咲き出る花は 涙ためた人への 神のかがやき

ことし かな い ふる ひとり がまん
今年も悲しいことがあって、でも、だれにも言えず、震えながら一人で我慢する
ようなこともあったのではないのでしょうか。悲しい出来事は、だれにでも起こること
として、しっかり受け止めなければならないとわかっているのですが、神さまに
ぶつぶつ文句を言いたくもなります。でも、そんな人を神さまご自身が慰めよう
としてくださっておりました。

つか は ころ こえ ま ひと かみ 3 疲れ果てた心に ささやく声は 待ちこがれた人への 神のおとずれ

からだ つか き も とき
体が疲れるのもしんどいですが、いろんなことがあって気持ちがいっぱいの時
はもっとしんどいと思います。そんな時に、「あなたは一人ではない」と、これがク
リスマスの神さまからのメッセージでした。

せい かだい ばん かくせつ く かえ ぶぶん
聖歌第102番には各節に繰り返しの部分があります。

かみ こ うた よろこ 「メリー・メリー・クリスマス 神のみ子よ ハレルヤ クリスマス 歌え 喜べ」

かみ よ こた うた よろこ すなお い
神さまからの呼びかけに答える「歌え 喜べ」。ひよっとすると素直に言えないこ
とがあるかも知れませんが、「歌い 喜ぶ日が 必ず来る」との呼びかけだけは受け
ていたいと思います。(「聖歌102 深い闇の最中に」で検索してみてください)